

毎日新聞

光の辻選手
最高殊勲賞

個人表彰は次の通り。
(敬称略)

最高殊勲選手賞 辻美和(光シーガルス)

▽敢闘賞 山田大輔(山口防府ク)

▽首位打者賞 辻美和(光シーガルス、打率5割)

▽若獅子賞 桶谷共生(光シーガルス)

▽準決勝 空自防府ク
0100002317
3000310018

山口防府ク
(空)馬場、荒川、富田、重石(山)黒河、河口、田中、水本、野村篤

▽三塁打 山下(空)野村泰(山)▽二塁打 重石(空)立野、長瀬、神村(山)

山口防府クは一回に3点、五回には野村泰選手の適時三塁打などで3点を奪い先行。同点の九回、松本選手の左前打で勝負を決めた。航空自衛隊防府クは八回に重石選手の二塁打などで追い上げ、九回に押し出し四球で追い付くも振り切られた。

「看護の日」地域と交流

阿知須共立病院 検診や体験コーナー

看護師らが無料測定などを実施し、市民とふれあう「看護の日」イベントが11日、山口市阿知須の阿知須共立病院であった。地域の親子連れや高齢者らが参加し、検診や看護師体験を楽しんだ。

5月12日の看護の日に合わせて毎年実施している。病院敷地内に無料の血管年齢測定や肝炎啓発などのブースが開かれ、参加者は各コーナーを回って看護師らのアドバイスを受けた。子供向けには白衣の着用体験があり、白やピンクの看護服を身にまとった子供たちに保護者がカメラを向けていた。

近くから訪れたパート従業員、木山純子さん(51)は「血管年齢が意外と若くて驚いた。検査が無料でできて、ちょっとした体の変化がわかるのでいいイベントだと思う」と話していた。【坂野日向子】



看護服の着用体験をする子供たち